



第14号

発行日 2011.12.16

ゆいかもめ

～自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ～

巻頭言

施設長 須永 正

先月、ブータンの国王ご夫妻が来日され、話題になりました。国民総幸福量 (Gross National Happiness) という考え方を国の方針として、文化や伝統を重んじる風土を作ってきた国の国王と、最近ご結婚されたお妃さまの姿は、ほほえましくも、りりしく優しさにあふれていました。雨の金閣寺で見せた、ご住職に傘をさしかける、思いやりの姿は、日本中に感動を与えたといっても過言ではないでしょう。

ご訪問された福島県の小学校で国王は「君たちは竜を見たことあるかい？私はあるよ。竜は私たちみんなの心の中に居て、『経験』を食べて成長します。だから、私たちは日増しに強くなるのです」と語りかけ、大地震に加え今起きている、つらい経験を強いられている子どもたちを励ましておられました。

今年は、自然災害が多く発生し、私たちの国にとって試練の年になりました。3.11に誘われるように大きな災害が、これでもか、というように繰り返し襲ってきました。死者の数字が報じられますが、その数字は一人ひとりの集まりであり、その瞬間にその一人ひとりの生活や人生が途絶えてしまったことを考えると、厳粛な気持ちになります。



そして、残された者の悲しみや辛さの経験は、一人ひとりの心にある竜では食べきれないほどでしょう。辛く悲しい経験を、雨の日に傘をさしかけるように、私たちの心にいる竜にも分かち合えるような、小さくても心のこもった支援が、継続して求められています。少し経済に重きをおいてしまっていますが、ブータンと同じように文化や伝統を重んじる日本という国に生きる同胞としての務めだと感じています。



目次:

巻頭言	1
GENKIまつり	2~3
大グループ宿泊旅行	4
バスバックボランティア・給食たより	5
ホームページのお知らせ	6
足跡・お知らせ・編集後記	6

後援会ご協力のお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する24施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力をお願い申し上げます。

武蔵野会後援会事務局

〒193-0931 東京都八王子市台町1-19-3

電話 042-626-9772

第6回 ★ G E N K I まつり きね川

今年はGENKIまつりを10月17日に開催しました。

今年のテーマは『絆 ～きね川からできること～』
このテーマは3月の震災からの復興を願い、みんなで作れる事、友人、知人との繋がりを大事にしようとする意識から決まりました。テーマが決まってからは全員で協力をして、おまつりの準備をしました。

当日は気温が30度以上まであがり、模擬店はおおいに盛り上がりを見せていました。

今年はゲームコーナーでのスーパーボール、人形すくい、食べ物では焼きそば、磯辺焼き、ポテトルネード、冷やし野菜、カキ氷、喫茶コーナーではケーキや飲み物、他にもシューティングギャラリーなどの模擬店や他施設の販売を行いました。

館内では日頃のクラブ活動での成果として創作クラブの絵や手工芸品の展示、午後の舞台発表でスポーツクラブはダンスを、音楽クラブは合唱や楽器演奏を披露しました。

今年のアトラクションは関東第一高等学校のダンス・DJ同好会「ショーケース」による合唱やバンド演奏、ダンスの披露。観客の皆様も立ちあがって手拍子をしたり一緒に歌って楽しんでいました。

最後は皆が期待している抽選会で、今年は「絆」のテーマに関する豪華景品が用意され当選者が出るたびに歓声があがりました。

来場者も300人を超え大盛況のうちに終わり、帰る時に「来年も楽しみにしています」と話す方もいらっしゃいました。(海老名)

ご協力頂いた皆さま

南町会、東四つ木4丁目アパート町会
渋江東町会、木根川町会
高砂福祉館、九品仏生活実習所、白鳥福祉館
関東第一高等学校
ボランティアの皆さま

ありがとうございました。



みんなから見たいと要望の多かった
ダンスのアトラクション



今年のテーマは【絆】



毎年楽しみの構撰店
今年も焼きそばは大人気！



暑かったこともあり、カキ氷には
行列ができました



人形すくいでは大人気のキャラク
ターがすぐになくなりました



休憩所でくつろぐ様子
次はどこに行こうかな



スポーツクラブは衣装もそろえ皆で
一丸となって発表を行いました



音楽クラブは今年練習した合唱と楽
器演奏を行いました



アトラクションは関東第一高等学校のダンスDJ同好会に来て頂きました
間近の演奏やダンスに大興奮でした！！



アトラクション中の観客席
楽しんで歌ってます



毎年大好評の抽選会
豪華景品が目白押し！



今年も大いに賑わったGENKIまつり
閉会式も皆で挨拶をしました



大グループ 宿泊旅行



↑ 1日目のシーパラダイスではショーや、イルカとのふれあいを楽しみました！

← 海をバックに全員集合♪お天気にも恵まれました。

今年度も10月の7、8日に大グループの宿泊旅行（今年度は、20名程で行く、例年通りの大グループと、数名でゆったりとした行程で行く小グループに分けました）を実施しました。

昨年同様、旅行会社から挙がってきた行程案を、先ず職員の中でアンケートを取り3つに絞りました。その案（①神奈川県 横浜方面／②静岡県 西伊豆方面／③栃木県 日光方面）を毎月行われる“きね川タウンミーティング”で提示し、ミーティング参加者全員に意見を伺いました。結果、②の静岡県 西伊豆方面に決定して実施しました。

1日目の三津シーパラダイスではイルカやペンギン、あしかのショーを楽しみました。中にはイルカの餌やりを体験できた方も居て、皆さん満足した様子でした。

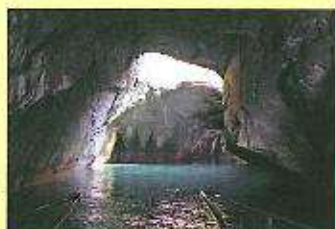
宿泊場所は、堂ヶ島温泉で全室オーシャンビューのアクージュ三郎。到着した時間は丁度夕日が落ちる時間で、露天風呂から眺める西伊豆の夕日は格別でした。夕食では美味しい料理に舌鼓を打ち、その後の宴会では色々なクイズや、毎年恒例のカラオケを楽しみました。またホテルのテラスにある足湯コーナーで旅先の空気を肌で感じながら足湯をした方がいたり、各自が西伊豆の夜を満喫された様子でした。

2日目は加山雄三ミュージアムと、船に乗って天窓洞を見に行くグループに分かれて見学を行いました。きね川になって初めて“自分の好きなコースを選ぶ”という試みを行いました。皆さん見学後にとても満足げな表情で「選べて良かった」という声が挙がっていました。

昼食の伊豆洋らんパークに向かう途中、添乗員さんの粋な計らいで土肥の砂浜に降りて爽やかな風を感じる事が出来ました。その後、伊豆洋らんパークでバイキング料理を楽しみました。チョコレートフォンデュから牛肉の鉄板焼きなど、本当に豊富な種類の料理に舌鼓を打ちました。

皆さんの思い出に残った旅行になっていれば幸いです。

（経塚）



恒例の宴会は大盛り上がりでした～！！

2日目も盛り沢山の内容でした。

バスパックボランティア

社会福祉法人武蔵野会では、3. 11の被災地(石巻)へ、毎月1回法人所有のマイクロバスを利用して「バスパックボラ」を実施しています。金曜日の夜に東京を発ち、土曜日まる一日をボランティア活動に費やし、その深夜に帰ってくるという強行軍です。マイクロバスということで人数が限られてしまい、希望者全員が行けるというわけにはいきません。きね川福祉作業所からは、7月の暑い時期に2人が参加しました。現地では道路がまだ普及しておらず、倒れた電柱の横で他県からの警察官が手信号で交通整理をしている状況でした。

ボランティアセンターから、個人宅の屋外の片づけを割り振られ、着手しましたが、港近くの海産物工場から、多量に流れてきた製品が腐って悪臭を放ち、群がるハエは、あたりを真っ黒にするといった状況でした。腐った海産物の汚泥と悪臭との格闘が6時間ほど続き、参加者は、疲労と体に染みついた悪臭とバス内に入り込んだ多量のハエとともに帰途につきました。

11月に行った参加者は、雑草の生い茂った田んぼのガレキ撤去作業で、困難を極めたとの報告がありました。まだまだ現地ではこういった活動が必要とされており、これからも継続した支援が求められていることを実感できる体験でした。(須永)



給食だより

給食試食会



今年度の給食試食会は 11月14(月)・18(金)・21(月)・25(金)の4日間で10名の保護者の方に参加して頂きました。12時からの給食時間に利用者の方と一緒に試食していただき、日頃の給食を体験していただきました。親子で一緒に食事をとられる微笑ましい様子もあり、食事の大切さを実感しました。これからも楽しみになるような美味しい給食を目指していきたいと思います。(六井)



11月14日(月)

揚げ豆腐 野菜あんかけ・切干大根の煮物
キャベツの和え物・澄まし汁・ご飯

11月18日(金)

カレーうどん・わかめご飯
ひじき入り肉団子・オクラおろし

11月21日(月)

鶏肉の中華漬け焼き・しゅうまい
きのこサラダ・中華スープ・ご飯

11月25日(金)

豚肉のスタミナ炒め・がんもの煮物
ほうれん草のピーナッツ和え・味噌汁・ご飯



貴重なご意見を今後のメニューに役立てたいと思います。
お忙しいなか、ご参加ありがとうございました。

きね川福祉作業所のホームページが完成しました



トップページ



今年度きね川福祉作業所のホームページが完成しました。

7月からはホームページのアドレスを入力する方法だけでなく法人のホームページ（社会福祉法人武蔵野会）からもリンクできるようになり、以前より見つけやすくなったのでは？と思います。

『更新を怠らない』を目標に毎月の献立をアップする他、作業所内での出来事を取り上げる『きね川日記』を月に1回職員が交代で作成しています。是非ご覧ください。

きね川日記は
毎月更新！
作業所内の
様々な出来事
を取り上げて
います。



軽作業 請け負います！



当作業所では、一般企業・商店等からの下請け作業を、格安な単価で承っております。また、新小岩公園・近隣児童遊園の清掃業務なども行っています。

ご連絡いただければ、すぐに担当職員がお話を伺いに参ります。また当作業所に直接お越しいただいても結構です。

いただいた報酬は、必要経費をのぞき、すべて当作業所利用者の皆様の工賃とさせていただきます。

(担当：経塚、稲留)

ボランティアを 募集しています！



年間を通して、作業のお手伝い（軽作業・公園清掃）や、クラブ活動の補助（スポーツ、音楽、創作）、または行事（外出、旅行、お祭り等）のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。曜日や時間帯、活動内容等で希望がありましたら、お気軽にご相談下さい。

(担当：宇田、桐ヶ谷)

足跡



9月

5日 第三者委員
献立会議

10日 武蔵野会セミナー

15日 工賃支給日
保護者会

17日 GENKIまつり

27日 白鳥交流実習

10月

4日 第三者委員

5日 献立会議

6日 タウンミーティング

7日～8日

大グループ旅行

14日 保護者会

18日 第三者評価利用者

聞き取り調査

28日 白鳥交流実習

11月

1日～2日

小グループ旅行

8日 献立会議

11日 保護者会

15日 第三者評価訪問調査

17日 白鳥交流実習

24日 タウンミーティング

25日～26日

小グループ旅行

29日～30日

小グループ旅行

30日 赤い羽根共同募金

*毎週月曜日 内村Dr. 来所日

*毎週水曜日 田中Dr. 来所日

編集後記

夏場ほどではないものの、この冬も節電がよびかけられています。

今までは冬といえばコタツでうたた寝・・・気が付くと朝と言う事もしばしば・・・。

少しの罪悪感と気持ち良さの入り混じった気持ちになる冬の密かな楽しみも今年はお預けです。(H)



社会福祉法人武蔵野会

きね川福祉作業所

施設長 須永 正

東京都葛飾区東四つ木3-8-10

電話 03(3694)1577

FAX 03(5698)1757

E-mail: kinegawa2939@coda.ocn.ne.jp

HP: <http://www.ans.co.jp/apf/kinegawafukushi/start/>

